



infor



サプライチェーン

Infor CloudSuite Supply Chain Planningで成功の礎を築く

ビジネスの成否は、実行可能な戦術計画を長期的に策定できる能力、計画を一貫して実行できる能力、そして新たな課題に適応できる能力があるかどうかで決まります。しかし、戦術的計画は、複雑で困難な上に、終わることのない作業です。このため、有効な戦術計画と、それを一貫して実行できる能力を、継続的に結びつけるプロセスを確立することが非常に重要です。

マルチテナントのクラウドベースのサプライチェーン計画ソリューションであるInfor CloudSuite™ Supply Chain Planning (SCP)ならば、これを実現することができます。Infor CloudSuite SCPは、あらゆる業界のサプライチェーンをより緊密に連携させて真のオーケストレーションを実現し、コストとサービスレベルを制御するために必要なコアの分析機能、可視化機能、コラボレーション機能、実行機能を提供する包括的なソリューションです。

コアの機能

インテリジェントな統合ビジネス計画

需要と供給および財務目標を一致させるためには、正確で包括的なS&OP(販売及び操業計画)が欠かせません。Infor CloudSuite Supply Chain Planningは、スタンドアロンで動作するS&OPモジュールを統合していることから、需要やサプライチェーン、財務に関する任意の粒度や次元のデータの統一モデルを使って、よりコラボレーティブに計画、分析することが可能です。インフォアのS&OPモジュールは、業界固有のテンプレートが搭載されており、ダイナミックな需給リバランスや収益性の高いトレードオフなどの機能強化が図られています。また、Infor Ming.leを介して複数のユーザーがアプリケーションの内外で連携し、トラッキング機能やアラート機能、ドリルバック機能を使って、サプライチェーンのコストやリードタイム、予測のパラッキといった主要な指標を監視することができます。

需要計画

CloudSuite Supply Chain Planningは、ベースライン予測の作成を大幅に効率化する機械学習を組み込んでおり、新製品発売などの主要な変動要因を自動検出し、複数の統計予測モデルをユーザーが同時に作成して比較することができます。より柔軟な予測を立てるために、ユーザーがアラートをカスタマイズすることも可能です。また、このモジュールには、マーケットインテリジェンスのための組み込みワークベンチが含まれており、過去の変動性を計算して在庫の可視性を高めることができます。また、安全なWebベースの画面上で、販売、財務、生産、顧客、取引先と連携しながら予測を立てることが可能です。

Infor CloudSuite Supply Chain Planningは、次の点を実現します。

- **制約の均衡**：すべての戦略は、制約のある中で実現できることを取捨選択するトレードオフを伴います。有効な長期計画があれば、資産を最大限に活用し、コストを最小限に抑え、顧客を満足させることができる選択肢を、比較しながら評価することができます。CloudSuite Supply Chain Planningは、制約と機会を包括的に把握できるビューを組み立てることで、最適な選択肢を特定し、継続的に計画を再評価できるようにします。
- **財務的影響の評価**：ビジネス目標に一致する計画を策定するためには、運転資金を最大限に活用しつつコストを確実に制御できるようなシステムが必要です。CloudSuite Supply Chain Planningを使えば、「より高い利益率」対「売上の損失」、「市場シェア」対「総利益率」といった重要なトレードオフを評価して、適切に戦術を調整することができます。また、リスクと機会を監視して、ギャップ分析の能力を高め、トップダウンの計画を策定できるようになります。
- **顧客体験の最適化**：CloudSuite Supply Chain Planningは、エンドツーエンドにコストを明確にすることで、利益の出る方法で需要に対応できるよう顧客をセグメント化し、ベストな判断を下してサプライチェーンを管理できるように支援します。

供給計画

CloudSuite Supply Chain Planningには、生産能力や資材、在庫、流通の制約などのサプライチェーンの主要な変動要因を最適化する供給計画システムが含まれています。このシステムを使えば、さまざまな時間軸で、戦略的、戦術的および運用上のシナリオを予測して、計画を策定することができます。また、what-if分析でさまざまな状況の評価し、在庫、販売、生産、倉庫、購買を含むあらゆる分野の実行可能性を比較することが可能です。さらに、ERPシステムからCloudSuite Supply Chain Planningにデータをインポートして、シナリオをレビューし、異なるビジネスサイクルや需要の急増を考慮したモデルを作成することも可能です。

データの視覚化と分析

CloudSuite Supply Chain Planningは、データの可視化能力をさらに高められるように、モダンでユーザーフレンドリーなデザインを採用しています。あらかじめ用意されているワークシートにゲージグラフや折れ線グラフを追加すれば、車のスピードメーターのような様式で、最小値と最大値の範囲を確認しながら値を操作すること

ができます。また、色分けなどの書式を活用することで、トラッキング分析が容易になり、測定値が許容範囲内にあるのか、あるいは予測を下回っているのかを、視覚的にすばやく把握できます。

生産計画

CloudSuite Supply Chain Planningには、制約ベースのコラボレーティブな生産スケジューリングソリューションであるInfor Production Schedulingが含まれており、プロセス製造業に特有のスケジューリングに関わる問題に対応することができます。本ソリューションは、関係者全員が同じスケジュールを使って同時に作業できるようなコラボレーティブな環境を提供することで、容器やタンクの容量、生産ライン、それらをつなぐフローといったあらゆる変数を管理できるように支援し、リソースの最適化、処理能力の最大化、ダウンタイムの最小化を実現します。

Infor Production Schedulingを使えば、より正確かつ効率的に生産スケジュールを作成して、生産プロセスを合理化し、スピードと収益性を向上させることができます。

将来性のある成功基盤の構築

ビジネスの長期的な成功は、新たな製品カテゴリーや競合の台頭、エネルギー価格の変動といった制御不能な動向や事象に左右されることが多くあります。外部的な事象を制御することは不可能だとしても、最も高度な計画要件にでも対応できるテクノロジープラットフォームがあれば、将来の状況を予測して、新たな動向からチャンスを探ることができます。

「以前は、量だけで判断していました。今では、S&OP計画プロセスのすべてのステップが見えるようになり、複数のシナリオを考慮して分析できるようになりました。より多くの情報に基づいて、どのくらいのコストで、どのようなサービスレベルを提供すべきかを判断することができます。」

Química Amparo社、S&OPマネージャー

戦略的計画と操業実績を常に連動させることができれば、長期目標の達成に向かって効果的に操業していることを確認できるだけでなく、業界の進化によって生まれる新たな機会を手に入れられる有利な立場に立つことができます。Infor CloudSuite Supply Chain Planningのような今日のクラウドベースのソリューションを使えば、オペレーションをリアルタイムかつグローバルに可視化して、戦略と実行の連動させることができます。また、計画通りに進んでいるかどうかを把握し、新たな課題に対して警鐘を鳴らすように、組織全体でフィードバックが循環するコラボレーティブなループを育むことができます。

[詳しくはこちら >](#)



インフォアは、業界特化型のビジネスアプリケーションをクラウドで提供しています。17,000人の社員が、170か国以上で68,000以上のお客様を支援しています。インフォアのソフトウェアは、お客様の業務の進化に向けたデザインとなっています。